

# 報告書〔1〕分析結果及びフローシート

## 1. 土壌試料(1.ガドミウム)

分析実施機関名	TEL	機関コード	国際的な認証の取得 注1)	1. ISO 9001~9003 2. ISO 14001 3. ISO/IEC 17025 (G17'25) 4. なし
分析主担当者名		分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(試料数)
				検体

注1)複数回答可

分析結果 (mg/kg) 注2)		
1日目	2回目	3回目

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

注2)3回の分析結果を有効数字3桁で記入する。なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意してください。

<ル-ム原子吸光法>  
試料の適量  
硝酸10ml  
塩酸20ml  
液量が約半分まで  
加熱  
硝酸20ml  
液量が約20mlまで  
水50ml  
加熱  
ろ過ろ紙5種B  
洗浄水:塩酸(1+10)  
ろ液・洗液  
加熱2~3mlまで  
水  
100mlとする  
(試験溶液)  
(試験溶液の希釈)  
定量

<溶媒抽出-ル-ム原子吸光法>  
試験溶液の調製  
(フレーム原子吸光法と同じ)  
適量を分液漏斗へ  
くえん酸水素アンモニウム溶液(20%)10ml  
アンモニア水  
pH9~9.5とする  
ジエチルエーテル/ヘキサン酸ナトリウム溶液(5%)10ml  
抽出(2回抽出)  
酢酸ブチル層  
加熱酢酸ブチルが揮散するまで  
硝酸4ml  
過塩素酸2ml  
加熱ほとんど乾固するまで  
塩酸(1+10)  
25mlとする  
定量

<電気加熱原子吸光法>  
試験溶液の調製  
(フレーム原子吸光法と同じ)  
分取硝酸ハニウム溶液  
定量(標準添加法)

<ICP発光分析法>  
試験溶液の調製  
(フレーム原子吸光法と同じ)  
(溶媒抽出)  
(試験溶液の希釈)  
定量

<ICP質量分析法>  
試験溶液の調製  
(フレーム原子吸光法と同じ)  
(試験溶液の希釈)  
定量

試験溶液の調製

<分析法等>

分析法	1.ル-ム原子吸光法 2.電気加熱原子吸光法 3.ICP発光分析法 4.ICP質量分析法 5.その他( )
試料の分取量	( )g
試験溶液の調製に用いた酸の量	硝酸( )ml 塩酸( )ml 過塩素酸( )ml
試験溶液の量(定容量)	( )ml

<溶媒抽出>

溶媒抽出	1.実施する 2.実施しない
試験溶液の分取量	( )ml
溶媒の種類 抽出回数 溶媒の使用量	1.酢酸ブチル 2.MIBK 3.キシレン 4.その他( ) ( )回 ( )ml/回
最終の定容量	( )ml
最終溶液の液性	1.硝酸酸性 2.塩酸性 3.有機溶媒

<原子吸光法>

フレーム法 試験溶液の希釈	1.希釈する 2.希釈しない 1.の場合:希釈倍率( )
電気加熱法 注入量 注入の方法 原子化の方法 モスファイアの添加	( )μl 1.自動注入装置 2.手打ち 1.黒鉛炉 2.耐熱金属炉 3.その他( ) 1.添加しない 2.Pdを添加 3.Pd以外の添加 添加元素等( )
原子吸光分析装置 バックグラウンド補正 測定波長	1.行わない 2.重水素ランプ 3.偏光ゼーモン 4.その他( ) ( )nm

<ICP発光分光分析法>

試験溶液の希釈	1.希釈する 2.希釈しない 1.の場合:希釈倍率( )
ICP発光分光分析装置 装置の型式 バックグラウンド補正 超音波ネブライザの使用 測定時間 測定波長	1.波長走査(ジ-ケイソナル) 2.波長固定(マルチ) 1.行う 2.行わない 1.使用しない 2.使用する ( )秒/元素 ( )nm

<ICP質量分析法>

使用した水	1.蒸留 2.イオン交換水 3.その他( )
チューニングに用いた元素	1.Li,Y,Ti 2.Li,Co,Y 3.Co,Y,La 4.Be,Y,Tl又はBi 5.Y,La,Tl又はBi 6.その他( )
測定質量数	( )

<検量線の作成等>

定量方法 方法 内標準	1.検量線法 2.標準添加法 3.内標準法 3.の場合の内標準物質 1.イットリウム 2.インジウム 3.ビスマス 4.その他( )
検量線の作成	作成点数( ) 作成範囲( )~( ) 注3) 単位:1.量(μg) 2.濃度(mg/l) 最高濃度の指示値( ) 空試験値(指示値)( )
試料の指示値	( )

注3)測定する溶液中の量又は濃度で示す。

<分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点>

試験溶液の調製について	-----
測定操作について	-----
分析全般について	-----

<計算式>

--

